

学校運営協議会評価部会(第3回)				日時 令和7年3月21日(金) 14:00~15:00						
司会	藤原委員	記録	山元総括教諭	開催場所	大会議室					
欠席者	柳原 慎平(定時制 教育計画 グループ総括教諭)									
○出席委員・出席者										
岡明 秀忠 委員(明治学院大学 教授) 吉川 亮 委員(神奈川工科大学 教職教育センター支援室) 小宮 龍一 委員(神奈川大学 非常勤講師) 近 尚昭 委員(藤沢市立本町小学校 校長) 井出 祥子 委員(藤沢公民館 館長) 藤原 寛充 委員(全日制PTA会長) 松本 牧子 委員(定時制PTA会長) 田中 和也 (校長) 島 武彦 (副校長) 高山 貴子 (全日制 教頭) 倉田 幸治 (定時制 教頭) 吉田 恵理子 (事務長) 山元 悠 (全日制 教育計画グループ 総括教諭) 安斎 洋祐 (全日制 生徒活動支援グループ 総括教諭:記録) 川村 靖 (全日制 生徒生活支援グループ 総括教諭) 中山 拓憲 (全日制 進路支援グループ 総括教諭) 有里 修 (全日制 広報・交流グループ 総括教諭) 田村 裕司 (全日制 管理・運営グループ 総括教諭) 菅間 雪枝 (定時制 生徒支援グループ 総括教諭) 三橋 健彦 (定時制 管理運営グループ 総括教諭)										
1 委員及び出席者紹介 2 校長挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の全日制・定時制の学校運営、学校行事の概要について ・年度の成果と評価及び来年度の取組の概要について 3 <評価部会>学校の取組について(議事進行はイ、アの順) <ul style="list-style-type: none"> ア 全日制 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の教育活動の取組状況について:教頭より ・今年度の学校評価及び令和7年度の1年間の目標と取組内容について:各グループリーダーより イ 定時制(資料のとおり) <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の教育活動の取組状況について:教頭より ・今年度の学校評価及び令和7年度の1年間の目標と取組内容について:各グループリーダーより 4 質疑応答→回答										
岡明委員: <ul style="list-style-type: none"> ・定時制の部活動における合同チームとは? →部員数の少ない3校の選手が集い、1チームとして大会出場の機会を保障している。 ・ICT活用の研修は、教員だけではなく、スキルの高い生徒と一緒に行うと効果的だと思う。学校行事における連携不足とは具体的には何か? →部活動は、部員と顧問との連携が図られているが、学校行事運営の担当生徒と教員間の連携及び関係教員間の連携が手薄の部分があり、次年度への改善事項としてグループ内で共有している。 										

吉川委員：

- ・私学無償化もあり、定時制の募集にも今後影響が出るだろう。職員定数減に伴い、教員だけによる対応には限界があり、業務アシスタントや非常勤講師の有効活用はできないか？
→業務アシスタントは現在2名体制で、全日制で活用している。定時制の勤務時間に対応できる人材の確保を県に要求していきたい。
- ・不登校生徒に対する柔軟な学びに係る対応は？
→当該の担任及び関係グループでの協議を経て、希望する生徒・保護者に対して管理職面談を行う等、丁寧に対応している。事前の面談だけで不安が解消し、登校できるようになった例もある。
- ・進路について、総合型選抜に係る対応は？また、学校外活動の実績の扱いは？
→各大学の総合型選抜試験の傾向を分析し、グループ内で共有している。選抜試験の内容と生徒の志望に鑑みて個別に支援している。学校外活動についても個別に支援し、事例として、「進路の手引き」にも掲載している。

小宮委員：

- ・学校評価報告書の盛果については、学校関係者以外の者がホームページを見て、分かりやすく、具体的な取組内容がイメージしやすいように記述するべきである。

5 その他

岡明委員 ご挨拶